

会 議 録

件 名	平成30年度第1回かほく市学校給食センター運営委員会		
日 時	平成30年11月15日(木) 午後2時～午後3時00分	場 所	かほく市議会庁舎 1階 第1会議室
[内 容]			
◇出席者： 委員13名中8名出席 委任状2名			
◇委員長挨拶			
◇レジメと資料に基づいて説明を行った。			
1) 副委員長の指名 谷内委員(河北台中学校校長)			
2) 平成30年度学校給食センターの運営について 昨年の運営委員会において、中学校の米飯給食回数の見直しについて意見をもらい3中学校にアンケート調査を行った結果、全中学校において現行の米飯・週3回、パン・週2回がいいという意見が過半数を超え、平成30年度も現行どおりとした。			
3) 平成31年度学校給食の単価について 平成31年10月の消費税引き上げに伴う給食費の見直しについて、食材費は軽減税率の対象となるので、平成31年度は据え置きとする。			
4) 年間献立について			
5) 石川中央保健福祉センターより情報提供(吉村食品保健課長) ・インフルエンザは、今のところ目立った流行はない。ノロウイルスは、石川中央管内ではないが、中能登管内で10月下旬に発生している。 ・異物混入について、県外で包丁の刃先や金ザルの一部が混入する事例があった。古くなったら早めの交換をすること。			
6) その他 来年度より牛乳の納入業者が変更になる予定。			

【質疑・意見】

- ・給食費は、単価を上げないでできるのなら、値上げしない方がいい。ご飯の回数を週4回にするのと、パンとでは金額はどうなるのか？
（事務局）委託炊飯なので、ご飯の方が高つく。
- ・1食当たりの単価で工夫して提供してくれることに感謝。
- ・小学校の試食会に参加したが、先生が食事中に話してはいけない方針で、静かに黙々と食べていた。給食時間は楽しい時間のはず。
- ・小学校では、時間内に食べさせるために静かに食べさせているが、担任によっては時間を決めて話してもいい時間を作っている。
- ・調理員1人当たりの食数が130食は多いと思う。他の給食センターもそうなのか。
（事務局）県内は1人当たり約100食で、かほく市は多い方である。
- ・給食費は持続可能な金額であることが大事。

◇副委員長挨拶